

## 単元名 8 表現を見つめる 一国語の学びを振り返ろう

配当時間 5時間

単元の目標 (1) 結論を見出しに、詳細を本文に書くなど、構成を工夫して記事を書くことができる。

壁新聞

のテーマを話し合う際に出た意見を、表などを用いてまとめることができる。

(2) 壁新聞のテーマと内容について、お互いの意見の共通点・相違点を明らかにしながら話し合い結論を導くことができる。

伝えたいことの優先順位を考えて、記事の大きさや割り付けを工夫することができる。

読み手の立場に立って推敲し、表現を工夫することができる。

(3) 粘り強く文章の構成や展開を工夫し、今までの学習を生かして壁新聞を作ろうとする。

## 標準的な展開例

11210307\_001

【準備等】一年間の学習記録（ノートなど）

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 グループで話し合い、壁新聞のテーマを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の目標を理解して見通しをもち、本時の学習課題をつかむ。</li> </ul> <p>★一年間の学びを振り返り、壁新聞を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○グループで話し合い、「国語を学ぶ意義」を考える。</li> </ul> <p>○壁新聞のテーマを決める。</p> <p>2 壁新聞の内容を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の学習課題をつかむ。</li> </ul> <p>★壁新聞の内容を話し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○内容と割り付け、必要な写真や図を話し合う。</li> </ul> <p>3・4 壁新聞を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の学習課題をつかむ。</li> </ul> <p>★壁新聞を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○分担して、記事の下書きをする。</li> </ul> <p>○下書きを推敲し、記事を清書する。</p> <p>【見出し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたいことを短く書く。</li> <li>・体言止めを用いるなど、表現を工夫する。</li> </ul> <p>【本文】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できるだけ具体的に書く。</li> <li>・伝えたいことを意識して書く。</li> </ul> <p>○壁新聞を読み合い、感想を伝え合う。</p> <p>5 学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の学習課題をつかむ。</li> </ul> <p>★学習を振り返ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習を振り返る。</li> <li>・一年間の学習を振り返り、国語を学ぶ意義を見いだすことができたか。</li> <li>・伝えたいことをどのように壁新聞にまとめたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に、一年間の学習記録(ノート等)を準備しておくよう予告しておく。「学習の見通しをもとう」(p.224)を使って、報告書をまとめて読み合うことを知らせる。</li> <li>・「テーマ例」(p.224)を参考にさせる。</li> <li>・一年間でできるようになったことや考え方が変わったことを出し合わせる。</li> <li>・p.6「学習の見通しをもとう」(p.6)を開いて学習した内容を振り返らせるとよい。</li> </ul> <p>【評】グループでの話し合う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次時に壁新聞を作成することを伝え、本時で構成案を作って発表資料を完成させることを意識させる。</li> <li>・「教科書の例」(p.227)を参考にさせてもよい。</li> <li>・構成案をグループで発表し、アドバイスし合うことを伝える。</li> <li>・新聞にまとめることを意識させ、結論を見出しに、詳細を本文に書かせる。</li> </ul> <p>【評】記事の下書きをする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで互いの記事を読み合わせてもよい。</li> </ul> <p>【評】記事の推敲をする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「つなぐ」(p.225)を読み、学んだことを今後どのように生かしていきたいかを考えさせるとよい。</li> </ul> <p>【評】学習を振り返る活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

## 【備 考】

第2学年における最終のまとめである。ここでは、様々な文章に触れながら、読んだり書いたりする力をより確かなものにするとともに、人間の様々な営みを見つめさせていく。物語の登場人物は、置かれた状況により様々な側面を見せる。そうした様々な人間の営みに触れるとともに、言葉を通して自らを見つめ直し、人間に対する理解を深めさせたい。

言語活動としては、一年間の学習のまとめとなる壁新聞を作成して発表する際、自分の考えを広げるために、互いの考えについて意見を述べたり助言をしたりする活動がある。この活動は、今後の学習にも生活にも役立つことだろう。

また、多感なこの時期の生徒は、自分や他人を肯定的に見られなくことも多い。批判的に見ることは、新たな発見や成長につながることで認めた上で、自分との関わりから人や物事を見つめ直す経験をさせ、人間に対する理解を深め、たくましく生きていく力を養いたい。